

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月12日

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八千代市												
計画の目標	下水道施設の更新・長寿命化対策並びに雨水管渠等の整備を推進することにより、市民の安心・安全な暮らしの確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	215	A	215	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	下水道ストックマネジメント計画に基づき、雨水管渠の点検・調査を実施する。 雨水管渠（幹線及び重要路線）の点検・調査実施率 点検・調査実施済みの雨水管渠延長（m） / 点検・調査を予定している雨水管渠延長（m）	0%	66%	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率を、43%（R3当初）から44%（R6末）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策実施済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	43%	44%	44%

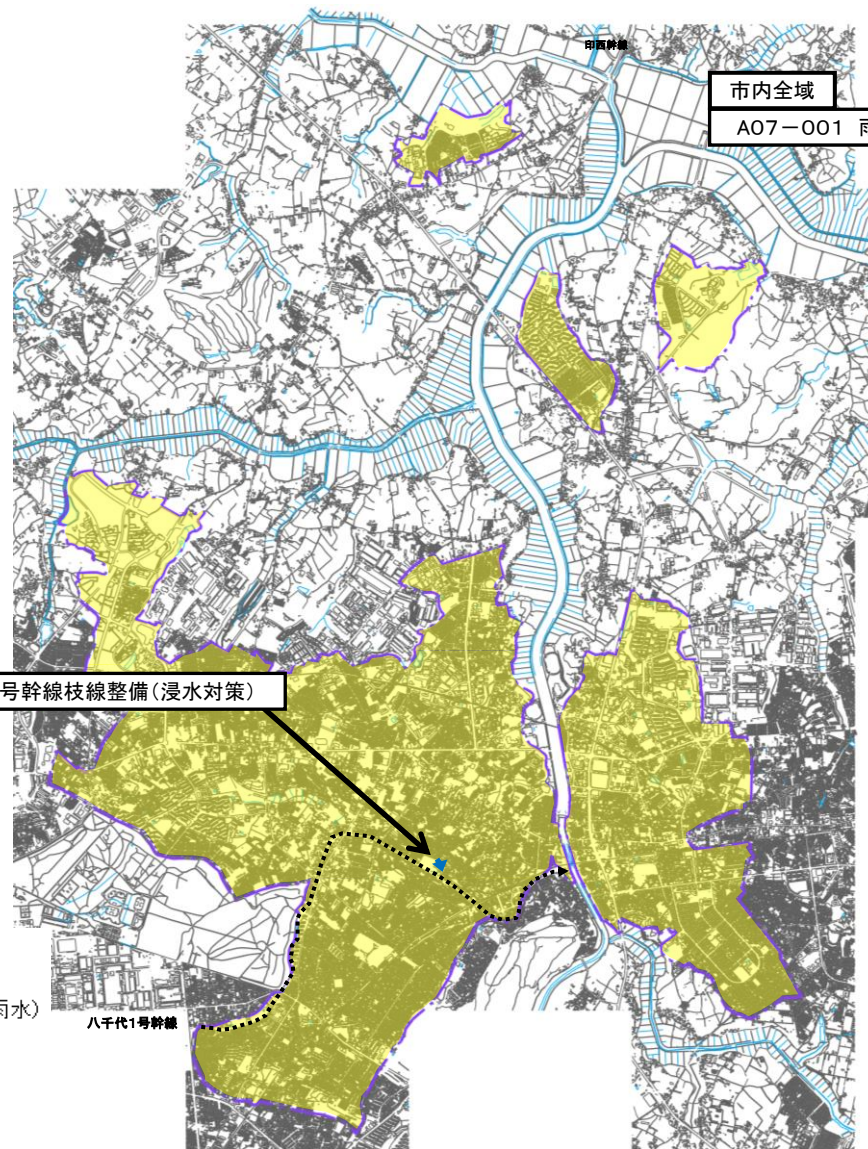
備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R03	R04	R05	R06	R07					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	改築	雨水管渠改築(下水道ストックマネジメント計画)	点検、調査	八千代市						86		策定済		
	下水道ストックマネジメント																				
	A07-002	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	八千代1号幹線枝線整備(浸水対策)	管渠整備 L=155m	八千代市						129		-		
												小計						215			
												合計						215			

社会資本総合整備計画

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(防災・安全)(重点計画)		
計画の期間	令和3年度～令和6年度(4年間)	交付対象	八千代市



凡例

- 下水道法による事業計画区域(雨水)
- 幹線管渠
- 新設雨水枝線

事前評価チェックシート

計画の名称： 八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 印旛沼流域下水道事業計画等との整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 「計画の目標」に合致した「計画の成果目標（定量的指標）」が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 指標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 「計画の目標」を達成するために適切な事業が計画されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 事業の実施により、浸水被害の軽減が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の可能性 浸水被害軽減に向けた要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性（市総合計画等との整合性） 市の総合計画・経営戦略にも事業実施を位置付けている。	○